

夾竹桃

150808

考えたら

わたしは

夾竹桃を

見たことが

あつただろうか

夾竹桃は夏の花が先行し

後から花のイメージが附加され

がっちりと定着したようだ

わたしが夾竹桃と思っていたのは

貸家の入り口横に生えていた花木

夏になると鮮やかな白が目にも染みる

枝は元気に伸びて隣家に入り込む

苦情が来るかもしれないと刈り込む

梅雨を迎える年中行事だった

今は、花木もない場所に立っているが

夏になるとあの懐かしい夾竹桃を思い出す

夾竹桃、夏を象徴するに相応しい

次々と咲き続ける

丈夫で美しい大きな白い花びら

毒があるなんて知らなかった

何度も素手で手折ったりもしたし  
葉も箆ってゴミ袋に入れたりした  
その懐かしい花は芙蓉だったのだ  
派手な夾竹桃とはかなり趣が違うが  
これも、夏を代表する花と言っても  
構わないと頭の中のイメージを  
スワップさせながらいつかの光景を  
いつまでも眺めている

初出 「即興ゴルコンダ(仮)」

<http://golconda.bbs.fc2.com/>

